

2025年
10.19
No.1114



こんにちは♪

日本共産党市議会議員

小野寺ゆきえです！

連立崩壊～大歓迎

みなさん、驚きましたね。公明党が連立を離脱しました。公明党代表は、臨時国会での首相指名選挙で「高市早苗と書くことはできない」とまで言っています。誰が首相になるのか、関心が高いところですね。

連立離脱の1番の理由は、「政治とカネ」です。しかし、公明党は“クリーンな政治”を掲げているのに「企業・団体献金の禁止」を主張せず、「規制の強化」だけです。本当に「政治とカネ」が1番の理由でしょうか。

「公明党は、危機的状況の自民党と連立を組み続けていると、自分も一緒に沈みかねないと考えたのでは」という人もいます。合点がいきますね。しかし、これまで公明党は、連立を組むことで「福祉の党」という看板も、「平和の党」という看板も投げ捨て、自民党に手を貸してきました。このことに対する反省はないのでしょうか。

私たちは、「自民党政治にかわる政治を」と頑張ってきただけに“連立崩壊”は大歓迎です。しかも、自民党政権を衆議院でも参議院でも少数に追い込むきっかけとなったのは、“裏金問題”をスクープしたしんぶん赤旗です。そして、それを許さないと大きく広がった国民世論の力でした。「声をあげれば政治は変わる」のです。さらに声をあげ、政治の空白を解消させましょう。

北海道新聞は、「こんなに政治が不安定では、様々な計画にブレーキがかかってしまう」と防衛省の幹部が漏らしたと報じました。この発言は私にとっては朗報です。自民党きってのタカ派である高市氏が自民党総裁に就いたことで、私が一番危惧したことは「戦争へのさらなる加速化と平和憲法の改正」だったからです。

今月20日から、最大規模の自衛隊演習が始まり、苫小牧港も使用します。中国との戦争を想定し、全国が戦場となることも想定した訓練で、弾薬や実弾の他に、迎撃を目的とする地对空ミサイルシステムの発射装置などを苫小牧港から運びます。まさに、軍時利用です。今後、このような訓練もブレーキがかかるのでしょうか。

私は、自民党政治を終わらせることで「戦争の準備」を止めることができますと思います。消費税減税・廃止の実現も見えてきます。ただ、国民民主党や維新の会は自民党を助けてきた政党なので、一筋縄にはいきません。みなさん、「政治を変えよう」の世論を広げましょう。